

# Press Release



2021年6月16日  
トランスコスモス株式会社

## トランスコスモス、「Dynamic Yield」社とソリューションパートナー契約を締結 パーソナライゼーション最新サービス「No Consent, No Cookies」ソリューション提供開始

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)は、Dynamic Yield Inc.(本社:ニューヨーク州 CEO:Liad Agmon 以下、Dynamic Yield 社)と、ソリューションパートナー契約を締結しました。本契約締結により、パーソナライゼーションプラットフォーム「Dynamic Yield(ダイナミックイールド)」を活用し最適なユーザー体験を実現するソリューションの提供を開始します。



Dynamic Yield は、企業ブランドがパーソナライズされた最適化された同期の取れたデジタル・カスタマー・インタラクションを迅速に提供し、テストすることを支援します。また、マクドナルドや IKEA などの企業をはじめとして、E コマース、金融サービス、旅行、ゲーム、メディア業界など 300 以上のグローバル企業が Dynamic Yield を利用しています。なお、2019 年 3 月には、導入企業の 1 社であった米マクドナルド社の独立子会社となり、同社の DX 推進の根幹をなしています。

Dynamic Yield は業界最高の機械学習と予測アルゴリズムを使用して、各媒体において、リアルタイムでコンテンツの出し分けを行います。ユーザーがどういった方なのか、どういったコンテキストなのか、どのようなセグメントに属したユーザーなのかを元にして、合理的にユーザー体験を創出します。これにより、お客様企業に対し、長期的なビジネス価値を加速させることを可能にしています。

また、Dynamic Yield は、パーソナライゼーション最新サービスとして、プライバシーコンプライアンス遵守に向けた取り組みに尽力しています。2020 年 11 月にリリースした「No Consent, No Cookies」ソリューションでは、クッキーレス同意の提供により、お客様企業とユーザーとの信頼関係を新たなレベルで確立しています。

現在、市場における大半のユーザー同意方式は、オプトアウト要求を処理するためにクッキーを使用しています。この方式の場合、ユーザーが正式にオプトインする前に、特定の A/B テストを実行したり、パーソナライゼーションを実行したりするためにクッキーを使用してしまうため、GDPR(一般データ保護規則)ガイドラインに反することになります。最新の EU の GDPR では、マーケティングやパーソナライゼーションの目的で個人情報を収集・処理する前に、Web サイトのユーザー側で明確な同意を取らなければならないとされています。

「No Consent, No Cookies」ソリューションを使用することで、お客様企業はクッキーを使用せず、ユーザーの行動追跡なしにオプトインとオプトアウトのリクエストを処理し、コンプライアンスを確実なものにします。「No Consent, No Cookies」ソリューションは、パーソナライゼーションとプライバシーのバランスをとるという Dynamic Yield の長年の取り組みのうえでの最新サービスとして展開していきます。

Dynamic Yield は、上記の「クッキーレス同意方式」のみならず、「複数プロダクト契約することなくワンプロダクトで合理的なユー

ザ体験を創出できる点」「高性能なレコメンド機能」「従来人力であったマーケティングシナリオ設計を AI が自動化できる点」に、特に大きな優位性を担保しています。

#### ●Dynamic Yield 社よりコメント Dynamic Yield Inc. Japan Country Manager Evan Burkosky 氏

「Dynamic Yield の AI 駆動パーソナライゼーション・プラットフォームが日本市場にもたらす潜在的な力は計り知れません。“ブランドは、顧客体験全体をレベルアップさせるだけでなく、高度に洗練され、合理化され、効率的な方法で行うことができるようになります。さらに、世界経済が直面している COVID-19 危機の課題や、自宅での買い物のニーズが加速していることを考えると、私たちは日本の E コマースを支援することに専念しています。Dynamic Yield を利用することで、当社のお客様は、国際的に有名な日本の「おもてなし」の顧客サービスをオンラインで提供することができ、デジタル顧客体験を向上させることができます。EC 業界で非常に確立された専門家のトランスコスモスとパートナーシップを組んで、とてもうれしく思います。」

#### ●Dynamic Yield 社について

会社名: Dynamic Yield Inc.

所在地: 22 W 21st Street, New York, NY 10010, USA

代表者: Liad Agmon (CEO)

事業内容: 「Dynamic Yield」の開発、販売

URL: <https://www.dynamicyield.com/ja>

日本支店

所在地: 東京都中央区銀座 6-10-1 Ginza Six 13F

代表者: Evan Burkosky (Japan Country Manager)

#### ●トランスコスモスの EC 支援サービスについて

トランスコスモスは EC 市場の拡大にとまなない、お客様企業の EC 事業規模、お客様企業内における EC 事業の位置づけなども考慮したうえで、売上の拡大、新規立ち上げ、事業の再構築などの支援メニューを多数ご用意しています。コンサルティングから EC システムの構築、委託する業務の切り分け、マーケティング戦略、カスタマーサポートから配送までの EC 事業を総合的にサポートします。

##### (EC-X について)

トランスコスモスが提供する EC ソリューション『EC-X シリーズ』では、お客様の課題に合わせたソリューションをご用意しています。

ECX サービス特設サイト: <https://transcosmos-ecx.jp/>

##### (トランスコスモスのデジタルプロモーション支援サービスについて)

トランスコスモスは最先端の広告技術を活用し、お客様企業のプロモーション戦略を支援しています。Dynamic Yield のパーソナライズデータを活用した、Google, Facebook 広告戦略をはじめとして、アドテクノロジーの積極導入による最先端のソリューションと実行体制で、お客様企業のデジタルプロモーションをサポートします。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

##### (トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 30 の国と地域・166 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 48 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)